



手城小だより

福山市立手城小学校
2026年(令和8年)
6月30日(火)

【学校教育目標】 自他を認め合い、主体的に生きる力をもった児童の育成

本物にふれる！わくわくが止まらない！

～カブト虫・クワガタ虫コーナー～

ひまわり4組の子どもたちがアイデアを出し合い、学校技術員の先生の手も借りながら、「カブト虫・クワガタ虫コーナー」を作っています。どんなカブト虫・クワガタ虫ハウスにしたいかプレゼンをするところから、活動をスタートしました。

子どもたちが実際に飼う・観察する・触れることができる、わくわくするコーナーが、もうすぐ完成します。飼育に使う腐葉土は、昨秋、運動場掃除で集めた落ち葉に米ぬかを加え、時間をかけて作った土を活用します。

自然の循環を感じながら、生き物が育つ環境についても学んでほしいと思っています。本物に触れる体験は、子どもたちの驚きや発見、命を大切にする心を育てます。

完成後は、多くの子どもたちが集い、目を輝かせながら観察し、命の不思議を感じられる場所になることを願っています。



～児童の思い～

○校長先生がたくさんのカブト虫をもらってきてくれると聞いたから、大きいハウスがいいと思ったよ。

コマをつけて、大きいハウスを動かせるようにしたいと考えたよ。

○中の様子を見やすくしたいと思ったよ。だから、みんなが見る側は、ガラスみたいに透明にしたいと思ったよ。

○毎日、餌をやらないといけないから、餌を入れるための扉があったほうがいいと思ったよ。

○みんなに見てもらえるように、看板をつけたいな。

○わくわくが増えるように、カラフルなハウスにしたいな。

○完成したら、休憩時間に友達と一緒に見に行くよ。カブト虫がケンカをしないか、ちょっと心配しているよ。

保護司の会の皆さんから学ぶ！

～みんな笑顔でくらそうよ～「知ってほしい！更生保護のこと」



保護司の会の皆様をお迎えし、こどもたちにお話をさせていただきました。講話では、スマートフォンとの上手な付き合い方や、インターネット上でのトラブル、軽い気持ちで行った行動が犯罪につながることもあることなど、こどもたちにメッセージを伝えていただきました。

～5年生の感想～

- みんなが笑顔でくらすために、しっかり判断していこうと思った。
- スマホの使い方が悪い時があったので、気を付けていこうと思った。
- よいことか悪いことか、ちゃんと考えて行動しようと思った。

熱中症対策へのご協力お願いします！

7月に入り、これからますます暑い日が続くことが予想されます。学校では、今年度も熱中症対策として、ミストの設置や、下校時に使用できるようネッククーラーを保冷するなど、こどもたちが少しでも安全に過ごせるよう取り組んでまいります。また、暑さ指数を確認しながら、教育活動の時間や内容を調整し、熱中症の予防に努めます。

ご家庭におかれましても、日傘の活用や、多めのお茶・水を持たせていただくなど、熱中対策へのご協力をお願いします。また、十分な睡眠や朝食をとることも、熱中症予防には大切です。

学校と家庭が連携しながら、こどもたちが元気に夏を乗り切れるよう取り組んでいけたらと思っております。ご理解とご協力をお願いいたします。

すぐーるへの登録をお願いします！

先日の大雨による休校では、保護者の皆様にはご理解とご協力をいただきありがとうございました。

学校では、緊急のお知らせを「すぐーる」で配信しています。お知らせを確実にお届けするために、学校からの配信が届いているか、ご確認をお願いします。届いていない場合には、学校へご連絡ください。今後も、こどもたちの安全を第一に対応してまいります。